

府中市都市景観条例 改正日程は

都条例の改正にあわせ準備していいく



村崎 啓二議員 本市の総合的なまちづくり方針を策定することが、50年、100年後も美しく住みよいまち府中を持続させる大きな鍵である。

そのためにも、府中市都市景観条例の改正、地域別まちづくり方針を策定する中で、

各用途地域での建物の絶対的

高さ制限の導入など、総合的に検討・推進すべきと思う。

そこで、同条例の改正日程と、地域別まちづくり方針の策定時期及び全市域を地域特性により幾つに区分するのか。

また、市が行う建築確認及び検査を強化改善する考えは。

都市整備部長 同条例の改正は、都条例改正にあわせ準備していく。地域別まちづくり方針は、概ね5年程度を目指に進め、区分数は6～10程度を基本に、市民の声を聞きながら検討していきたい。ま

国民健康保険税なぜ今見直しをするのか

一般会計からの繰入金が一定の限度を超えてきたため

た、確認検査は、検査工程の拡大の検討も含め、より厳格な審査に努めていく。

他 新型インフルエンザ対策（従来型インフルエンザ対策を含む）の強化について

他新型インフルエンザ対策（従来

型インフルエンザ対策を含む）の強化について

な審査に努めていく。

が、税制改正による公的年金控除の削減により、負担が増える加入者にとっては、更なる負担増が予想される。

このような中、なぜ今、保

険税の見直しをするのか。

市長 繰入金については、国

民健康保険に加入していない

市民の税金を医療費に充てる

こととなるため、一定の限度

を設けてきた。しかし現在は、

医療費の増加に保険税収入が

追いつかないことなどにより、

この限度を大きく超えている。

こうした状況のもと、同協

議会から税負担と繰入金の在

り方についての答申が出され

たので、その趣旨を踏まえ、

見直しをするものである。

この趣旨を踏まえ、

見直しをするものである。

この趣旨を踏まえ、